

平成29年度 米子市美術館の管理業務に関する事業報告書

米子市長 伊木 隆司 様

名 称 一般財団法人 米子市文化財団  
 報告者 所 在 地 米子市末広町293  
 代表者氏名 理 事 長 杉 原 弘 一 郎 ㊞

<p>管理業務の 実施状況</p>	<p>1 施設管理の充実                  (1) 環境モニターとパッシブインジケーターによる館内環境調査を実施、東京文化財研究所の助言を仰ぎ、館内設備の改善について市に提案を行った。                  (2) たびたび不具合のあった収蔵庫の蒸気加湿器の点検と修理を実施した。                  (3) 改修工事未対応であったエレベーターホールの消防設備(感知器)を増設した。                  (4) 特に来場者の多い展覧会については会期中、通常より時間を延長して清掃を実施、清潔な展示環境の維持に努めた。</p> <p>2 利用者サービスの向上                  (1) 市が受贈した井上幸夫・英子コレクション(アール・ヌーヴォー期のガラス工芸)の全79作品の初公開に向け調査を実施。ウランガラス作品の照明にブラックライトを用いるなど工夫を凝らした展示構成と、夏休み時期に観覧無料で公開したことにより地元はもとより県外の来場者も多く動員することができた。                  (2) 収蔵品管理システムの更新にあわせ、公開端末上にデジタルサイネージを導入した。                  (3) 主催事業受付において来場(参加)者アンケートへの協力を呼びかけ、意見・要望等を把握し、見直し・改善が可能な事項について迅速に対応した。                  (4) 市民の要望を受け、戸田海笛《喜怒哀楽の図》ブロンズレリーフをはじめとした中心市街地の野外彫刻について紹介するツアーを実施した。                  (5) 昨年度に引き続き、市内小・中・高校や施設等へ団体鑑賞を呼びかけ、希望団体にはガイドンスやギャラリートークを個別に実施、教育目的利用の充実を図った。(受入団体:36団体)                  (6) 展覧会の情報発信やイベント告知のためテレビ・ラジオ出演を積極的に行った。</p> <p>3 施設管理業務 別紙1のとおり                  4 主催事業 別紙2のとおり</p>
<p>施設の 利用状況</p>	<p>1 貸館利用者へのサービス向上                  (1) 希望団体の事前申請により、休館日(水曜)特別開館を実施、開館時間外の延長利用(夜間開館、オープニングセレモニー)に対応した。                  (2) 貸館使用団体との打ち合わせを徹底し、展示や照明プランへのアドバイスを行うとともに、展示用備品の安全な取り扱いについて引き続き周知を行った。</p> <p>2 施設の利用状況 別紙1のとおり</p>
<p>使用料(利用料金)の収入実績</p>	<p>1 施設の利用収入 別紙1のとおり</p>

## 管理業務の実施状況

## (1) 施設管理業務

実施月	主な事項
4月	電気設備点検、冷房準備点検、ワックス清掃、ガラスクリーニング、収蔵品管理システム用パソコン設置・設定
5月	エレベーター点検、冷却塔ファンVベルト交換、第2収蔵庫加湿器配管漏水修繕、第1展示室排風器起動用タイマー交換、ハロンガス消火設備確認、第4展示室冷房温度点検、ホールLEDダウンライト交換、非常口表示灯交換
6月	電気設備点検、フィルター清掃、エアコン点検、第1収蔵庫エアコン冷媒ガス漏れ調査・修繕、公用車12ヶ月点検、トイレウォッシュレット不具合調査
7月	ワックス剥離・塗布、自動制御設備定期点検、第2収蔵庫加湿器給水ストレーナ清掃、第2収蔵庫加湿器蒸気ホース修繕、暖房準備設定、ハロゲン化物消火設備制御盤改修工事、設備警報信号送信テスト、クーリングタワー周辺除草作業
8月	電気設備点検、エレベーター点検、ハロン消火設備工事完了検査、NTT光回線新設・撤去工事、常設展屋内表示キャスター交換
9月	消防設備点検、展示室前消火設備操作箱配線カバー交換、チリングユニット吐出ガス異常・冷却塔藻除去、ハロン消火設備操作に関する説明会、収蔵品管理システム調整、男女トイレ洗浄便座修理、外倉庫2錠前修理、フェンス北側除草作業
10月	電気設備点検、第2収蔵庫加湿器ホース交換、ホール水銀灯交換
11月	エレベーター点検、冷房停止、エアコン・全熱交換器点検、フィルター清掃、暖房準備、第1収蔵庫前熱交換器不具合調査・修理・調整、荷解室エレベーターホール感知器設置、第2収蔵庫湿度異常点検・調整、通用口自動ドア改修工事、荷解室スライディングウォール修繕、米子市役所本庁舎電気設備工事に伴う停電
12月	電気設備点検、第1・2収蔵庫エアコンVベルト交換、自衛消防訓練
1月	ワックス清掃(第5展示室を除く)、ガラスクリーニング、ハロンガス容器取替、ハロン消火設備完成検査、正面玄関自動ドア点検、通用口自動ドア不具合点検
2月	電気設備点検、エレベーター点検、消防設備点検、第1・2収蔵庫加湿器点検、警備機器外観機能点検、消防法に基づく立入検査
3月	ワックス清掃(第5展示室)、第1収蔵庫ダクト点検・風向変更板調整、ホール水銀灯交換、第4・5展示室照明設備調査
その他	職員による館内・施設周辺日常点検、日常清掃業務、夜間機械警備業務

## (2) 事業の実施状況

施設の利用状況 開館日数314日、展示日数246日

総入館者数 76,734人

## ①貸館事業

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用者数(人)	利用料(円)	備考
第1展示室	156	22	21,106	724,708	
第2展示室	90	11	15,185	765,125	
第3展示室	131	18	16,606	626,340	
第4展示室	136	19	20,403	1,335,842	
第5展示室	54	8	6,665	108,040	
合計	163	56	35,358	3,560,055	平成30年度前納分 459,325円を含む

※利用日数、利用件数、利用者数の合計は重複しているものを除く

事業名	開催期間	入場者数(人)	備考
<b>鑑賞事業</b>			
特別企画展Ⅱ <b>米子美術家協会            ー70年のあゆみー</b> 共同主催: 米子市、米子市教育委員会 助成: 公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団 関連事業:	H30.1/21(日) ~2/18(日) [25日間]	<b>2,363</b>	2017年に発足70年を迎えた米子美術家協会の設立当初からの会員である妹尾輝雄、梶谷寿雄、金畑実、坂口寛夫をはじめ米子美協の礎を築いた旧会員から現会員までの95作家による洋画、日本画、版画作品120点を紹介、展覧会図録(A4判/136頁/800部)刊行。 会場:第1~4展示室 観覧料:一般600(400)円、大学生以下無料 * ( )内は前売、15名以上の団体、障がいのある方[付添1人を含む]の料金 *70歳以上の方、米子市歴史館友の会、Feel友の会、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館のチケット・年間パスポートなどをご持参の方は当日料金の100円割引
オープニングギャラリートーク	1/21(日)	(82)	解説:加藤哲英氏(米子美術家協会元会長・画家)、当館統括学芸員 青戸貴子
担当学芸員によるギャラリートーク	1/27(土) 2/10(土)	(50)	
ワークショップ「静物を描く」	2/3(土)	(14)	講師:米子美術家協会会員16人 会場:米子市明道公民館
<b>管理運営等事業</b>			
<b>展覧会事業</b>			
特別共催展 <b>放浪の天才画家 山下清展</b> 共同主催: 米子市、米子市教育委員会、新日本海新聞社 関連事業:	4/29(土・祝) ~6/4(日) 会期中無休 [37日間]	<b>18,533</b>	緻密で色鮮やかな貼絵により「日本のゴッホ」と称された山下清の画家、そしてひとりの人間としての真の姿に迫るべく、代表的な貼絵作品を中心に油彩、水彩、ペン画、陶磁器など133点を紹介。また山下清が鳥取で手がけた石版画やペン画5点を特別展示。 会場:第1~4展示室 観覧料: 一般1,000(800)円、高校・大学生600円、中学生以下無料 * ( )内は前売、15名以上の団体、障がいのある方(付添1人を含む)の料金 *70歳以上の方、高校・大学生で15名以上の団体や障がいのある方[付添1人を含む]、日本海クラブうさみみカード会員、Feel友の会、米子市歴史館友の会会員の方は当日料金の100円割引
オープニングギャラリートーク	4/29(土・祝)	(75)	解説:山下浩氏(山下清作品管理事務局・山下清の甥)
記念講演会「家族が語る山下清」	4/29(土・祝)	(138)	講師:山下浩氏(山下清作品管理事務局・山下清の甥) 会場:米子市立図書館多目的研修室
コール・凛-Ring- によるミニコンサート	5/7(日)	(53)	平成28年度米子市文化奨励賞を受賞した合唱団「コール・凛-Ring-」が、山下清が旅した日本やヨーロッパにちなんだ歌を披露
学芸員によるギャラリートーク	5/13(土) 5/22(月)※ 5/26(金)※ 5/27(土)	(259)	※は追加開催
ワークショップ「ちぎって貼って顔を作ろう！」	5/14(日)	(17)	山下清の貼絵による自画像《自分の顔》にちなみ、ちぎった和紙を色紙に貼り、自分の顔や家族の顔を作るワークショップ 講師:米子ちぎり絵水星会 会場:米子市立図書館多目的研修室
特別企画展Ⅰ <b>アール・ヌーヴォー ガラス工芸の美            ー井上幸夫・英子コレクション受贈記念ー</b> 共同主催: 米子市、米子市教育委員会 関連事業:	8/5(土) ~8/27(日) [20日間]	<b>8,719</b>	米子市出身で「米子市ふるさと経済活性化委員」を務める井上幸夫氏(広島県在住)から米子市が受贈したガレ、ドーム兄弟を中心としたアール・ヌーヴォー期のガラス工芸品等79点を、市民へのお披露目として一堂に公開。 会場:第1~4展示室 観覧料:無料
オープニングギャラリートーク	8/5(土)	(82)	解説:野依秀行氏(株式会社ベル・デ・ベル代表取締役)、当館副館長兼統括学芸員 今 香
記念講演会「ガレ・ドームにみる日本美術の影響」	8/5(土)	(55)	講師:野依秀行氏(株式会社ベル・デ・ベル代表取締役) 会場:米子市立図書館 第3・4研修室
担当学芸員によるギャラリートーク	8/12(土) 8/19(土)※	(121)	※は追加開催

事業名	開催期間	入場者数 (人)	備考
伯耆国「大山開山1300年祭」プレ・イヤー事業 常設(コレクション)展 I  <b>大山の魅力</b> <b>特別展示 鳥取県ゆかりの刀剣</b>  共同主催: 米子市、米子市教育委員会、 伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会  関連事業:	9/3(日) ~9/24(日) [19日間]	1,683	伯耆国「大山開山1300年祭」プレ・イヤー事業として、当館 収蔵作品のなかから「大山」をモチーフにした洋画、日本 画、写真作品19点とともに、米子市指定有形文化財《太刀 銘 安綱》と鳥取県指定保護文化財《太刀 銘 信濃大掾 藤 原忠国 饒剣(飾太刀)拵》を含む鳥取県ゆかりの刀剣作品 4点を特別展示。  会 場:第2展示室 観覧料:一般320(270)円 *大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方(付添 の方1名含む)及び米子市美術館後援会会員は無料 *( )内は15名以上の団体、Feel友の会、米子市歴史館 友の会会員の方、ジョイサポートよなご、鳥取県ミュージア ム・ネットワーク加盟館のチケット・年間パスポートなどをご 持参の方、日本海クラブうさみみ、山陰中央新報さんさんク ラブ会員の方の料金
オープニングギャラリートーク	9/3(日)	(37)	解説:森井徳訓氏(刀剣研師、公益財団法人日本刀文化振 興協会理事)、当館統括学芸員 青戸貴子
常設(コレクション)展 II  <b>日本画の眺め</b>  共同主催:米子市、米子市教育委員会	10/29(日) ~11/19(日) [19日間]	1,950	丹慶三揚、濱田台兒、森田光達ら郷土ゆかりの作家と、「日 本画五山」と称された平山郁夫、高山辰雄らの作品18点を 展示。  会 場:第2展示室 観覧料:常設展 I に同じ(ジョイサポートよなご会員を除く)  *「文化の日」「関西文化の日」無料開放日 11/3、11/18、11/19の3日間 (期間中入場者数:1,003人)
共催展  <b>Rock, Paper, Scissors/石 紙 鋏</b> <b>シンディー望月展</b>  主催: AIR475(エアヨナゴ) 共催: 米子市、米子市教育委員会  関連事業:	H30.2/25(日) ~3/11(日) [13日間]	1,300	日系カナダ人アーティスト・シンディー望月が、中海に浮か ぶ無人島・萱島(かやしま)に戦前にあったとされる料亭「た つみ」と、20世紀初頭に弓ヶ浜からカナダに渡った開拓移 民をテーマに、歴史資料と創作文学を織り交ぜて制作した マルチメディア・インスタレーションの国際巡回展。 (企画監修/原万希子)  会 場:第3・5展示室 観覧料:無料
アーティスト&キュレーターによるミニガイドトーク	2/25(日)	(47)	解説:シンディー望月(本展出品作家)、 原万希子(本展キュレーター)
アーティスト&キュレーターによるガイドトーク	2/25(日)	(42)	解説:シンディー望月(本展出品作家)、 原万希子(本展キュレーター)
シンポジウム 「海を越えてカナダと繋がる 山陰地方の歴史と風土を巡って」	3/3(土)	(27)	モデレーター:原万希子(本展キュレーター) 登壇者:アレクサンダー・ギンナン (鳥取大学地域学部国際地域文化コース助教)、 河原典史(立命館大学文学部地理学教室教授)、 シンディー望月(本展アーティスト) 会場:第1展示室
米子の記憶を語り聴く会 「中海と弓ヶ浜半島の昔ばなし」	3/4(日)	(39)	ゲスト:住田済三郎(わらい通り協議会会長)、早原彰子 会場:第5展示室
見える人と見えない人が一緒に楽しむ 鑑賞ワークショップ	3/10(土)	(12)	ゲスト:広瀬浩二郎 (国立民族学博物館グローバル現象研究部准教授) 共催:わらべ館(公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館) 会場:第3~5展示室
<b>第57回 米子市美術展覧会(市展)</b>  共同主催: 米子市、米子市教育委員会  協力: 第59回米子市音楽祭(市音)	6/23(金) ~7/1(土) 会期中無休 [9日間]	2,615	市民から公募した6部門(洋画、日本画、書道、写真、工 芸、彫刻)277点を展示。また今回より共同制作による出品 も可能とした。 *初日、表彰式と審査員による講評を実施 会 場:全館 観覧料:無料 *初日表彰式終了後、審査員による講評を開催  *開館記念日イベント 本展開会式にてコール・野の花(米子市音楽祭出演団体) による「米子市の歌」など合唱披露
<b>第61回 鳥取県美術展覧会(県展)</b>  主催:鳥取県、鳥取県教育委員会、新日本海新聞社 共催:倉吉博物館、日南町美術館	10/7(土)~ 10/16(月) 会期中無休 [10日間]	3,356	県民から公募した8部門(洋画、日本画、版画、彫刻、工 芸、書道、写真、デザイン)のうち入選作品454点を展示 会 場:全館 観覧料:無料 *初日、審査員による講評とギャラリートークを開催
共催展 <b>米子市障がい者アート展 KANSEI 4</b> ~障がいのある人たちが創造するカタチ~ 主催:米子市 共催:米子市教育委員会	9/25(月) ~10/1(日) [6日間]	744	市内の障がい者施設に入通所している方による美術作品 170点を展示

事業名	開催期間	入場者数(人)	備考
教育普及事業			
ミュージアムスクール	全4回		
第1回 刀剣講座 ※常設展Ⅰ「大山の魅力 特別展示 鳥取県ゆかりの刀剣」関連事業	9/10(日)	69	講師:森井惲訓氏(刀剣研師、公益財団法人日本刀文化振興協会理事)、当館統括学芸員 青戸貴子 会場:第5展示室
第2回 創作・交流広場活用ワークショップ 「ふわふわアートに大挑戦!!」	9/17(日)	—	講師:藤田英樹氏(島根大学教育学部教授) ※台風接近のため中止、11/3「米子市文化フェスティバル」美術館ブースで振替実施
第3回「米子まちなか彫刻探検ツアー」	10/15(日)	5(※)	場所:米子市美術館玄関横《喜怒哀楽の図》ブロンズレリーフ～米子市公会堂《平和の泉》 解説:当館統括学芸員 青戸貴子
第4回「美術上映会」 「ボッティチェリ -フィレンツェのヴィーナス-」 「レオナルド・ダ・ヴィンチ -永遠の微笑み-」	H30.3/4(日)	44	会場:第1展示室 解説:当館主任学芸員 小川由利香
出前講座Ⅰ 「郷土が誇る彫刻家 辻晋堂 -その生涯と芸術-」	5/20(土)	110(※)	実施先:日野仏教会 講師:当館副館長兼統括学芸員 今 香 会場:延暦寺(日野町根雨)
出前講座Ⅱ 「東西町健康ウォーキング 美術館学芸員とめぐる米子彫刻ロード」	11/4(土)	23(※)	実施先:南部町東西町地域振興協議会 解説:当館主任学芸員 小川由利香 会場:米子市文化ホール～湊山公園
土曜講座	常設展会期中 指定日の土曜日		担当学芸員等による展示解説(全2回)
		(54)	常設展Ⅰ…9/16 解説:森井惲訓氏(刀剣研師、公益財団法人日本刀文化振興協会理事、当館統括学芸員 青戸貴子)
		(28)	常設展Ⅱ…11/11 解説:当館主任学芸員 小川由利香
米子市文化財団連携事業 「お仕事チャレンジ大作戦!」 Cコース 司書・学芸員コース	8/18(金)	20(※)	古銭の拓本作りと「アール・ヌーヴォー ガラス工芸の美」鑑賞 会場:米子市立図書館、当館
米子市文化財団・米子高専連携事業 夏休みこども体験教室 自由工作 「こまの不思議を体験しよう」	8/21(月)	27(※)	会場:米子市淀江文化センター
米子市文化財団フェスティバル	11/3(金・祝)	1,081(※)	設立35年を迎えた米子市文化財団の9施設が米子市児童文化センターに集まり、1日限定のワークショップやコンサートを展開。美術館ブースでは「ふわふわアートに大挑戦!」を実施。 講師:藤田英樹氏(島根大学教育学部教授)
当財団管理施設パネル展示	10/28(土) ～11/5(日)	-	場所:米子市児童文化センター
博物館実習受入	随 時	-	今年度希望なし
職場体験学習・インターンシップ受入	随 時	-	8人受入 (福米中学校2人、後藤ヶ丘中学校2人、米子工業高等専門学校1人、鳥取短期大学1人、島根大学1人、鳥取大学1人)
基礎体験活動受入	通 年	-	14人受入(島根大学1000時間体験学修)
モニター制度		-	展覧会観覧後、モニターレポートを提出 (第6期1年目・2人登録)
サポーター制度		-	展覧会広報補助、展覧会関連事業補助等で 17回活動(第6期1年目・11人登録)
ミュージアムスタンプラリー		-	達成者に記念品贈呈
アンケート		-	来場者に受付配布し、全主催事業で実施
ホームページによる情報提供		-	展覧会情報、貸館展示情報、展示室空き状況、チケット取扱等随時更新
資料収集事業			
収蔵品基本台帳作成 郷土関係作家、次年度資料収集 「収蔵品管理システム」活用	通 年	-	収蔵作家関係、地元作家関係調査 特別企画展、特別共催展実施に向けた調査等
収蔵品の修理・修復	—	-	刀剣手入(2回) 長谷川富三郎《烏枢沙摩明王》額縁修理
収蔵品の貸出等	随 時	-	特別観覧1件 NHK鳥取放送局「とっとりスペシャル 人間を撮る～幻の写真家 督太郎のまなざし～」番組制作・放映のため ポジフィルム資料など画像貸出3件
収蔵品状況			洋画193点、日本画89点、素描294点、 彫刻31点、書10点、版画313点、写真838点、 工芸1点、資料70点 合計1,839点
その他事業			
地元若手作家展の支援	調査年	-	「坂本和也 -Landscape gardening-」小冊子刊行 (変形B5判/42頁/800部)
展覧会図録等の売捌	通 年	-	既刊展覧会図録や所蔵品目録などの販売
主催事業入場者数合計(人)		41,376	美術館外で実施したもの(※)及び重複しているもの( )は除く

米子市美術館の管理業務の実施に係る収支状況(平成29年度)			
収 入 (円)		支 出 (円)	
項 目	金 額	項 目	金 額
指定管理料収入	58,048,000	人件費	28,556,940
業務受託収入	5,495,040	館長(1人)	
利用料収入	3,560,055	副館長(学芸員兼務1人)	
事業収入	4,927,901	学芸員(2人)	
特別企画展 I	32,397	管理員兼事務員(1人)	
特別企画展 II	1,069,700	事務員(1人)	
特別共催展	3,026,104	施設費	22,003,940
常設展 I	182,670	旅費交通費	110,704
常設展 II	75,030	通信運搬費	281,016
市展	262,000	手数料	39,312
若手作家支援展	280,000	消耗什器備品費	40,608
補助金等収入	500,000	消耗品費	746,202
特別企画展 II	500,000	修繕費	296,349
雑収入	244,575	印刷製本費	122,800
広告料収入	175,000	燃料費	35,804
その他の収入	69,575	光熱水料費	9,803,477
財団繰入金	1,277,545	電気・ガス・上下水道	
		賃借料	3,323,888
		保険料	51,730
		租税公課	2,701,200
		支払負担金	82,250
		委託費	4,368,600
		清掃委託費	
		警備委託費	
		昇降機保守点検費	
		空調設備機器保守点検費	
		消防用設備機器保守点検費	
		自動ドア保守点検費	
		施設事業費	20,112,377
		特別企画展 I	9,033,574
		特別企画展 II	4,449,632
		特別共催展	2,000,000
		常設展 I	2,332,084
		常設展 II	373,913
		市展	1,127,071
		県展	9,720
		若手作家支援展	429,840
		教育普及事業	49,368
		資料収集事業	280,417
		当財団施設連携事業	26,758
		事務局費	3,379,859
合 計	74,053,116	合 計	74,053,116